

別紙

I. 事業評価総括表

(単位:円)

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接交付金事業者名	交付金事業に要した経費	交付金充当額	備考
1	公共事業に係る整備、維持補修又は維持運営等事業	裾野市立深良小学校受水槽入れ替え工事	裾野市	4,400,000	4,400,000	総事業費 26,547,480

(備考)事業が二つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。

II. 事業評価個表

番号	措置名	交付金事業の名称			
1	公共事業に係る整備、維持補修又は維持運営等事業	裾野市立深良小学校受水槽入れ替え工事			
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		裾野市			
交付金事業実施場所		裾野市深良地内 裾野市立深良小学校			
交付金事業の概要		深良小学校の受水槽の入れ替え工事			
総事業費	26,547,480	交付金充当額		4,400,000	
		うち文部科学省分		0	
		うち経済産業省分		4,400,000	
交付金事業の成果目標		昭和57年に設置された受水槽は老朽化が進んでおり、施設が正常に機能できる年数としての耐用年数を30年程度としているところ、既に34年が経過し、耐用年数を超えていることから、新たに受水槽を更新する必要がある。今回の工事は施設等の改修計画に基づき、受水槽を入れ替えるものである。			
交付金事業の成果指標		入れ替え後の新しい受水槽は、ステンレス製の受水槽となり、耐久性及び衛生面が改善されるため、小学校の児童等が安心安全に水を使用できるようになる。 受水槽の入れ替えが必要な小学校7校の内、6校の入れ替えが完了し、全体の進捗率が86%となる。			
交付金事業の成果及び評価		昭和57年に設置された受水槽は老朽化が進んでおり、施設が正常に機能できる年数としての耐用年数を30年程度としているところ、既に34年が経過し、耐用年数を超えていることから、新たにステンレス製の受水槽に更新し、耐久性及び衛生面について改善した。 受水槽の入れ替えが必要な小学校7校の内、6校の入れ替えが完了し、全体の進捗率が86%となった。 また、小学校の児童等が安心安全に水を使用できることに加えて、深良小学校は裾野市の指定避難所になっているため、災害時には貯留施設としての役割も期待できる。			
交付金事業の契約の概要					
契約の目的		契約の方法等		契約の相手方	
深良小学校の受水槽入れ替え		指名競争入札		有限会社荻田水道工事店	
		計			
成果及び評価に係る第三者機関等の活用の有無		無		交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度	
				該当なし	

(備考) (1) 事業ごとに作成すること。

(2) 番号の欄は、事業評価総括表における番号欄に対応した数を記入すること。

(3) 交付金事業の成果目標の欄は、発電用施設周辺地域整備法第1条(目的)を踏まえて具体的に記載すること。

(4) 交付金事業の成果指標の欄は、成果目標を踏まえて定量的な指標を記載すること。

(5) 交付金事業の成果及び評価の欄は、進捗度、利用量並びに効果等を出来る限り数値を用いて記載すること。

(6) 交付金事業の契約の概要の欄は、契約件数が二つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。

(7) 成果及び評価に係る第三者機関等を活用の有無の欄については、第三者機関等を活用した場合にあっては、その名称及び構成員等を記載